

様式1

平成23年度 学校評価表

a ミッション	豊かな心でたくましい三庄っ子の育成 一か・が・や・きのある三庄っ子	a ビジョン 質の高い教育を通じて基礎的な学力を高めていく学校 学習環境が整備され、潤いと規律の中で基本的な生活習慣を育成する学校	教師としての自覚とプライドを持って教育に努める学校 地域に・地域が・地域を誇ることのできる信頼される学校	尾道市立三庄小学校
---------	--------------------------------------	---	---	-----------

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画	
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
確かな学力の向上	国語科・算数科を中心とした教科の基礎学力定着と思考力・表現力の向上	・週5回の「学びタイム」実施と週末検証	基礎・基本定着状況調査・観点別学力実態調査(全国・県・市平均+3以上) 単元未テスト(平均80点以上)	国語 80 算数 80										
		・学習規律・適切な根拠を基に考え、分かりやすく表現する力をつける授業スタイルの定着	授業スタイル自己評価表による分析(校内研修:肯定的評価80%以上) プレテストを実施し、実態を把握し、授業改善に生かす(児童アンケート:肯定的評価80%以上)	80										
	言語活動(ことばの教育)の充実	・学校全体で表現の場や機会を確保する	校外コンクール等に参加する。(一人1点以上入選) ことばの教育に関わる校内コンクールや発表の場を設定、実施する。(学期に1回)	80										
	自ら学ぶ意欲の高揚	学力定着の素地作りとして家庭学習・読書指導を充実させる	家庭学習完全実施(80%以上) 基礎基本アンケート(肯定的評価県・市平均+3以上) 読書目標達成(達成児童80%以上)	100										
豊かな心の育成	学校生活における基本的習慣の定着	・「廊下の歩行」「そうじ」「あいさつ」「時間を守る」の自己評価・相対評価	4点についての学級別評価を行い、達成率を80%以上にする。 基礎基本生活面アンケート(肯定的評価:80%以上)	80										
		認定こども園との連携の関わる場の設定、充実	・他学年との交流学習・活動を計画的に実施する。	認定こども園交流活動・相互参観・研修(学期1回以上)	100									
	道徳教育の推進	・道徳の授業研究と道徳的環境構成を推進する。	道徳の授業についての研修を年3回以上行う。 毎月道徳掲示板を中心に道徳的環境を更新する。	100										
健やかな体の育成	体力・運動能力の向上	・「体力づくり」時間を徹底する。	すべての児童に、「体力づくり」を時間いっぱいやりきらせる。	100										
		・「体力づくり」実績記録を徹底する。	すべての児童が「体力づくり」の実績記録を確実に蓄積する。											
	健康安全教育の推進	・体力テスト結果の分析に基づき、体育の時間の充実を図る。	体力テストにおいて、課題のある種目に再度取り組み、記録が上がる児童の割合を80%以上にする。(継続)	100										
・全体計画に従って、定期的、計画的に食育指導を含めた健康安全指導を行う。		全学年で学期に1回以上特設時間を設けて食育指導を行う。 給食の残菜をセンター平均値より5g減らす。 校内での事故や怪我を前年度より3%減らす。	100 100											
信頼される学校	公開性の向上	・ホームページの定期的更新を確実に行う。	ホームページ、各種たよりとともに毎月1回以上確実に更新、発行する。	80										
		・学校・学級便りを定期的に発行するとともに、内容面での向上を進める。	保護者アンケートにより、児童・学校の(肯定的評価80%)											
	地域・保護者との連携	・PTA活動、老青会、女性の会等との積極的な連携を図る。	年に一人1回は地域の行事等に参加する。 どの学年も、前記のいずれかの会との交流を行う。	100										

【自己評価 評価】

A: 100 (目標達成)

C: 60 (もう少し) < 80

B: 80 (ほぼ達成) < 100

D: (できていない) < 60

【外部評価】 イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。 ハ:わからない。